

# 中国四国歴史学地理学協会 2024 年度大会 プログラム

期日：2024 年 7 月 6 日（土）・7 日（日）  
会場：広島大学 東広島キャンパス 文学部棟

## 第 1 日目：7 月 6 日（土） 文学部棟

14：00 ～ 14：30 評議員会（2 階 B253 教室）

15：00 ～ 16：00 講演（2 階 B204 教室）

講演題目：大内・陶・毛利氏と厳島

講師 本多 博之（広島大学 教授）

16：15 ～ 16：45 総会（2 階 B204 教室）

## 第 2 日目：7 月 7 日（日） 文学部棟

9:30～または 10:00～ 部会発表（日本史学，東洋史学，西洋史学，文化財学）

日本史学部会（2 階 B251 教室） 10:00～

1. 戦国大名毛利氏の袖判 高佐 遥香（広島大学・院生）
2. 十六世紀中国被慮人の日本記録『海国生還集』について  
劉 洋（オックスフォード大学・院生、法政大学招聘研究員）
3. 三条実万の政治思想——橋派との比較から 奈良 勝司（広島大学）
4. 中国における明治維新研究の現状 劉 軒（南開大学）
5. 啓蒙所設立から見る小田県での公議の展開 林 ひな（広島大学・院生）
6. 天皇機関説事件と「国体」 永見 音弥（広島大学・院生）

## 東洋史学部会（1階 B153 教室）9:30～

1. 琉明関係史における官生派遣について—明代中後期を中心に  
白石 廣太郎（広島大学・院生）
2. 民国期における上海記者の日本新聞事業への関心  
—1917年上海記者訪日団に関する一考察 陶 一然（広島大学・院生）
3. ベトナム・フエ周辺域における地方統治—18～19世紀丁簿の分析を中心に  
上田 新也（広島大学）  
レー・トー・クオック（ベトナム国家芸術文化院フエ分院）
4. 18世紀パンジャブ地方におけるペルシア語部族史叙述  
—『カイ・ガウハルの書』を中心に  
小倉 智史（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所）

## 西洋史学部会（2階 B204 教室）9:30～

1. 15-16世紀の「ロンドン年代記」と市民たち 上野 未央（大妻女子大学）
2. 熊いじめを取り巻くエコシステム—近世ロンドンの事例から  
菅原 未宇（東海大学）
3. 16・17世紀のウェールズ語聖書の普及について 山本 信太郎（神奈川大学）
4. 1640年短期議会・長期議会における下院議員の特質 仲丸 英起（北海学園大学）
5. 16世紀後半期イングランドの貿易商人像  
—W.タワソンの「ギニア航海日誌」からみる航海・交易・貿易商人社会  
井内 太郎（広島大学）

## 文化財学部会（1階 B102 教室）10:00～

1. 平家納経における密教工芸—『法華経』を中心に 伊藤 奈保子（広島大学）
2. 仁安度巖島神社社殿配置の再検討 山口 佳巳（比治山大学）
3. 『殿中以下年中行事』に見る「妻戸ノ間」の用法 中村 泰朗（広島大学）

会場（広島大学東広島キャンパス文学部棟）へのアクセスにつきましては、下記をご参照ください。

アクセス：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima>

キャンパスマップ：[https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima/map\\_higashihiroshima](https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima/map_higashihiroshima)